

# 令和8年度 臼杵市スポーツ基本方針

## 1. 策定の趣旨・位置づけ

本方針は、スポーツ基本法の趣旨を踏まえ、国が示す地方スポーツ推進計画の策定に関する弾力化の考え方に沿って、効率的かつ効果的な施策推進のため、臼杵市のスポーツ施策を総合計画等と一体的に推進するための指針として定めるものである。

第3次臼杵市総合計画の将来像「次世代へ誇れるまち臼杵-<sup>むす</sup>搦ぶ、つなぐ、そして創造する-」の実現に向け、健康増進、教育、共生、地域活性化、防災・減災等と連携して取り組みを推進する。あわせて、これまでの臼杵市スポーツ推進計画で示してきた考え方及び取り組みの方向性を引き継ぎ、施策の継続性と実効性を確保する。

参照: 国のスポーツ基本計画(第3期及び次期計画)、大分県スポーツ推進計画(第2期及び次期計画)、第3次臼杵市総合計画、健康日本21臼杵市計画、臼杵市スポーツ推進計画 等

## 2. 基本理念

「スポーツを通じて、健康で活力ある臼杵市の実現」  
スポーツを生活の一部として親しめる「スポーツ文化」を育み、市民の健康、生きがい、つながりを高める。

## 3. 基本方針

※臼杵市スポーツ推進計画で培ってきた取り組みの蓄積を土台に、令和8年度におけるスポーツ施策の「大きな方向性」として整理するものである。

### 3-1. 方針 1 生涯スポーツの推進(健康・習慣化)

スポーツを「特別な機会」ではなく、日常の選択肢として広げる。健康づくり(生活習慣病予防、介護予防、メンタルヘルス)と社会参加につなげ、ライフステージ、体力、経験等の違いに配慮しながら、誰もが利用しやすい環境や、身近な地域で無理なく継続できる環境を整える。

**目指す姿:** 市民の運動・スポーツ習慣が広がり、身近な地域で無理なく継続している。

### 3-2. 方針 2 競技スポーツの振興(育成・指導・環境)

競技スポーツを、子ども・若者の挑戦や成長を支える基盤として振興する。勝敗だけに偏ることなく、発育発達、けが予防、暑さ対策、ハラスメント防止等を踏まえ、安全・公正で質の高い指導・運営が地域に根付くよう取り組む。

**目指す姿**: 子どもが自分に合った競技に出会い、安心して継続している。

### 3-3. 方針 3 スポーツ環境の整備・充実(施設・クラブ・安全)

市民がいつでも安心して利用できるよう、施設・運用・安全管理を含めたスポーツ環境を、持続可能な形で整える。既存資源を活かしつつ計画的な保全を進め、暑熱環境への対応やバリアフリー等により、利用しやすさと安全性を高める。あわせて、利便性向上の観点から、施設予約のオンライン化などデジタル活用を推進し、誰もが使いやすいユニバーサルな環境整備に努める。さらに、地域のスポーツ活動を支える団体(総合型地域スポーツクラブ、競技団体、スポーツ少年団等)が、将来にわたり安定して活動を継続できるよう支援する。

**目指す姿**: 安全で利用しやすい環境が維持され、地域の受け皿が安定している。

### 3-4. 方針 4 スポーツを通じた地域活性化(交流・魅力発信)

スポーツを「まちづくりの資源」として活用し、交流の促進、地域の一体感の醸成、白杵の魅力発信につなげる。「する」だけでなく「見る」「支える」参画も含め、地域全体でスポーツを支える機運を高める。あわせて、部活動の地域展開等の動きを踏まえ、子どものスポーツ機会を将来にわたり確保できる体制づくりを段階的に進める。さらに、トップアスリート等との交流や、合宿・大会誘致等を含むスポーツツーリズムの視点を取り入れ、地域の魅力向上と交流人口の拡大につなげるとともに、200年の伝統を誇る日本泳法「白杵山内流」の継承に取り組み、次世代へつなげる。

**目指す姿**: スポーツをきっかけに交流が生まれ、白杵の魅力発信と子どもの継続機会が両立している。